平成24年度　事務事業評価シート

※平成23年度に実施した事業を評価しています

事務事業名称	工事検査												継続
コード	17	－	23	－	01	－	00	予算事業名	工事検査				
担当部署	総務部		工事検査課		工事検査担当			予算事業コード	会計	10	款 02	項 01	目 01

1. 事業の位置付けと関連計画等

第三次川越市総合計画後期基本計画における位置付け　　位置付けなしの場合　無

法令による実施義務　義務

基本目標(章)			根拠となる法令、条例等	地方自治法、川越市工事検査規則、川越市契約規則、川越市建設工事標準請負契約約款、川越市中間検査の実施要領、川越市工事成績評定要領
方向性(節)				
施策			個別計画等の名称	なし
細施策				

2. 事業の目的と概要

事業の目的 （誰・何を対象に、何のために実施するのか）	請負工事の契約の適正な履行を確保するため、また、その受ける給付の完了の確認をする。
事業の概要 （活動内容、実施手段・方法など）	本市が発注した建設工事のうち、請負金額が500万円以上の工事を契約図書に基づき工事が適正に履行されているか検査を行い、工事目的物の品質を確保し、工事成績評定の評定を行うことにより、請負者の資質の向上を図る。

3. 実施にかかるコストと実績

（単位:千円）

		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
予算額		306,000	282,000	258,000	245,000	305,000	
事業費	A	0	0	0	0	0	0
人件費	B	51,800	51,800	51,800	51,800	51,800	51,800
総コスト（C＝A＋B）		51,800	51,800	51,800	51,800	51,800	51,800
正規職員（1年間の従事人数）		7.00人	7.00人	7.00人	7.00人	7.00人	7.00人
臨時職員（1年間の従事人数）		0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
国県支出金	D	0	0	0	0	0	0
その他特定財源	E	0	0	0	0	0	0
市の財政負担（＝C－D－E）		51,800	51,800	51,800	51,800	51,800	51,800

※24年度、25年度の事業費、人件費は見込額
※臨時職員の給与も、人件費に含みます。

4. 成果指標・活動指標による分析

成果	：中心指標	単位	20年度	21年度	22年度	23年度	指標の定義
成果	中間検査件数	件	247	299	234	254	中間検査の実施件数
成果	完成検査件数	件	195	231	187	217	完成検査の実施件数

中心指標の考え方	本市が発注した建設工事のうち、請負金額が500万円以上の工事を対象に検査を行う。
指標に基づく評価	中間検査及び完成検査の成果指標については、工事発注件数により変動するため指標に対しての評価難しい。

5. 事業の実施を通じた分析・評価

(1)　現在の課題と状況　　効率性に課題

検査が年度末に集中し、検査日の日程調整が難しい。

(2)　比較参考値（他市での類似事業の例など）

工事検査件数の違いはあるが、各市も同様な問題を抱えている。

(3)　事業を廃止・縮小したときの影響

請負工事の契約の適正な履行確認ができない。

(4)　**所属長自己評価（今後の方向性）**　　**継続**

業務の性格上、時節的な繁閑は否めないため、今後も動態的組織での対応とするか、工事検査件数の最大値を想定した上で、それに対応できるだけの兼務検査員の任命を予め行っておくしかないと思われる。